

2020 OKAYAMAロードレースシリーズ第7戦

参加に関する感染防止申告書

競技会主催者 宛

申告日:2020年11月__日

新型コロナウイルス感染防止の観点より以下のとおり、現況の健康状況を申告いたします。

- 大会当日ご来場頂く全ての方は下記問診票への回答をお願いします。
エントラント代表者は自チームの関係者(ライダー、ピットクルー、ゲスト等)が回答を完了していることを、責任をもって必ず確認して下さい。(各自個別に申告して頂いても問題ありません)

- 下記問診票にご記入の上、当該クラス予選開始までに大会事務局へ提出して下さい。

(土曜日からスポーツ走行される場合は、走行受付時にOIRC事務局に提出して下さい。)

以下にチーム員の該当項目を申告します。(A～Jの文字で回答してください。該当する項目は全て記入)

Q. 回答	当日の体温 ※	参加クラス	ゼッケン No.	種別	氏名	お住まい (県名)	電話番号
				ライダー			
				ピットクルー			

※種別・ライダー、ピットクルー、ゲストなど (裏面の順守事項を必ず確認下さい)



Q. 大会2週間前から本日までにいたるまでの発生事項について

- A. 平熱を超える熱
- B. 咳(せき)、のどの痛みなど風邪の症状
- C. だるさ(倦怠(けんたい)感)、息苦しさ(呼吸困難)
- D. 嗅覚や味覚の異常
- E. 体が重く感じる、疲れやすい等
- F. 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触
- G. 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
- H. 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航、又は当該在住者との濃厚接触
- J. 上記に当てはまるものはない

感染症防止に関する競技会参加時の遵守事項

☐以下の事項に該当する場合は、参加を見合わせて下さい。

- ・体調がよくない場合(例:発熱がある・咳・咽頭痛がある。味覚・嗅覚障害の症状がある等)
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
- ・過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航者との濃厚接触がある場合。

☐サーキット入場時に検温を実施いたします。

発熱(37.5℃以上)が確認された場合には入場および競技には出場出来ませんので、予めご了承ください。また、ブリーフィング会場では必ずマスク(もしくはフェイスシールド)を着用して下さい。

☐場内ではマスクを持参および着用して下さい。(ドライバー/ライダーは競技中以外のマスク着用)

熱中症対策の為、付近(2m以内)に人がいない場合には外しても可。

☐こまめな手洗いの実施。(各窓口にアルコール消毒液を設置してありますのでご利用下さい)

☐イベント中に大きな声で会話、応援等をしないで下さい。

☐イベント終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告して下さい。

☐イベントの前後のミーティングや食事等においても、可能な限り三つの密を避けて下さい。

☐感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従って下さい。

☐十分な距離の確保

- ・感染予防の観点からは、周囲の人となるべく2mの距離を空けて下さい。
- ・各受付では、十分な間隔をとって並んで下さい。
- ・周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにして下さい。
- ・競技直後は、呼気が激しくなるため、より一層他人との距離を空けて下さい。

☐不要のパドックやピット間の往来やスターティンググリッドの立ち入りなどは控えて下さい。

☐飲みきれなかったドリンク類や飲食物等を指定場所以外に捨てないでください。

☐ピットガレージを使用している場合は、なるべくシャッターを開放して十分な換気を行って下さい。